

2020年2月28日

都道府県バスケットボール協会 専務理事 各位
一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟 御中
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟 御中
一般社団法人日本障がい者バスケットボール連盟 御中

公益財団法人日本バスケットボール協会
事務総長 田中道博
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症拡大への対応・対策について

日頃より、当協会の活動につきまして、ご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

今般の新型コロナウイルス感染症拡大への対応・対策につきまして、昨日もご連絡いたしました。その後示された政府見解を受けまして、当協会としての対応を改めて別紙のとおり決定いたしましたので、ご連絡申し上げます。

また、各団体におかれましても、3月中に開催予定の行事・事業につきましては、原則として延期または中止の対応をご検討頂きますようお願いいたします。

皆様には多大なご迷惑をお掛けいたしますが、事情ご賢察の上、ご理解、ご対応のほど宜しくお願い申し上げます。

<添付資料>

・2020年2月28日付文書「【重要】新型コロナウイルス感染症対策について」

<本件に関するお問合せ>

公益財団法人日本バスケットボール協会

事務局:基盤強化グループ ゼネラルマネージャー 吉田長寿

携帯電話 070-1245-2139 メールアドレス: cyoshida@basketball.or.jp

以上

2020年2月28日

【重要】新型コロナウイルス感染症対策について

公益財団日本バスケットボール協会(以下「JBA」)では、去る2月21日に新型コロナウイルス感染症への対応について公式サイト等にてお知らせいたしましたが、その後、2月25日に厚生労働省より示された「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」、2月26日にスポーツ庁より示された「各種スポーツイベントの開催に関する考え方について」、昨日2月27日に安倍総理自ら全国の小中学校、高校、特別支援学校に臨時休校を要請されたこと等を踏まえ、このたび改めて、当該感染症の感染予防および拡散防止のために、バスケットボール界として今でき得る最大限の対策を講ずることを決定いたしました。

具体的には、今年度内にJBAが行う事業(会議、競技会、研修・講習会等)の開催の必要性を再検討し、下記のとおり、延期または中止の対応を行うことといたしました。

また、47都道府県バスケットボール協会、各種バスケットボール連盟等に対しても、原則として事業の延期または中止の対応を行って頂くよう要請してまいります。

今後も政府等の見解を受け、状況に応じて新たな対策を講ずる場合は、随時公表してまいりますので、バスケットボールに関わる団体・個人・ファンの皆様には多大なるご迷惑とご不便をお掛けいたしますが、今般の事情をご賢察頂き、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

記

■競技会の中止

- ・「**全国 U15 バスケットボール選手権プレ大会**」(2020年3月26日～29日、会場:武蔵野の森スポーツプラザ)の中止
- ・「**第51回全国ミニバスケットボール大会**」(2020年3月28日～31日、会場:国立代々木第一体育館)の中止

大会に向け日々練習を重ねてきた選手、チーム関係者、観戦を楽しみにしておられたファンの皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

■その他

- ・3月に開催予定であったJBAの各事業(会議、ブロック競技会、研修・講習会、合宿等)については、開催の必要性を再検討し、原則として延期または中止とし、決定次第対象者へご連絡いたします。
- ・JBA オフィスにおきましても、在宅勤務(リモートワーク)を原則とし、状況に応じて1週間毎に方針の見直しを行う予定です。

以上

公益財団法人日本バスケットボール協会
会長 三屋 裕子